



銀座の言語景観3

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- フロアガイドからみた銀座
-デパートとファッションビル-
- 看板とメニューからみた銀座の飲食店
-高級店とお手頃価格店-
- サービスと配布物からみた銀座
-デパートとファストファッション-
- 店舗看板からみた銀座
-老舗と新興店-
- 臨時的掲示物からみた銀座
-老舗飲食店・和装関連店・雑貨店-
- 縦看板からみた銀座
- 銀座のアンテナショップ
-看板・店頭の臨時的掲示物から-
- あとがき

 検索

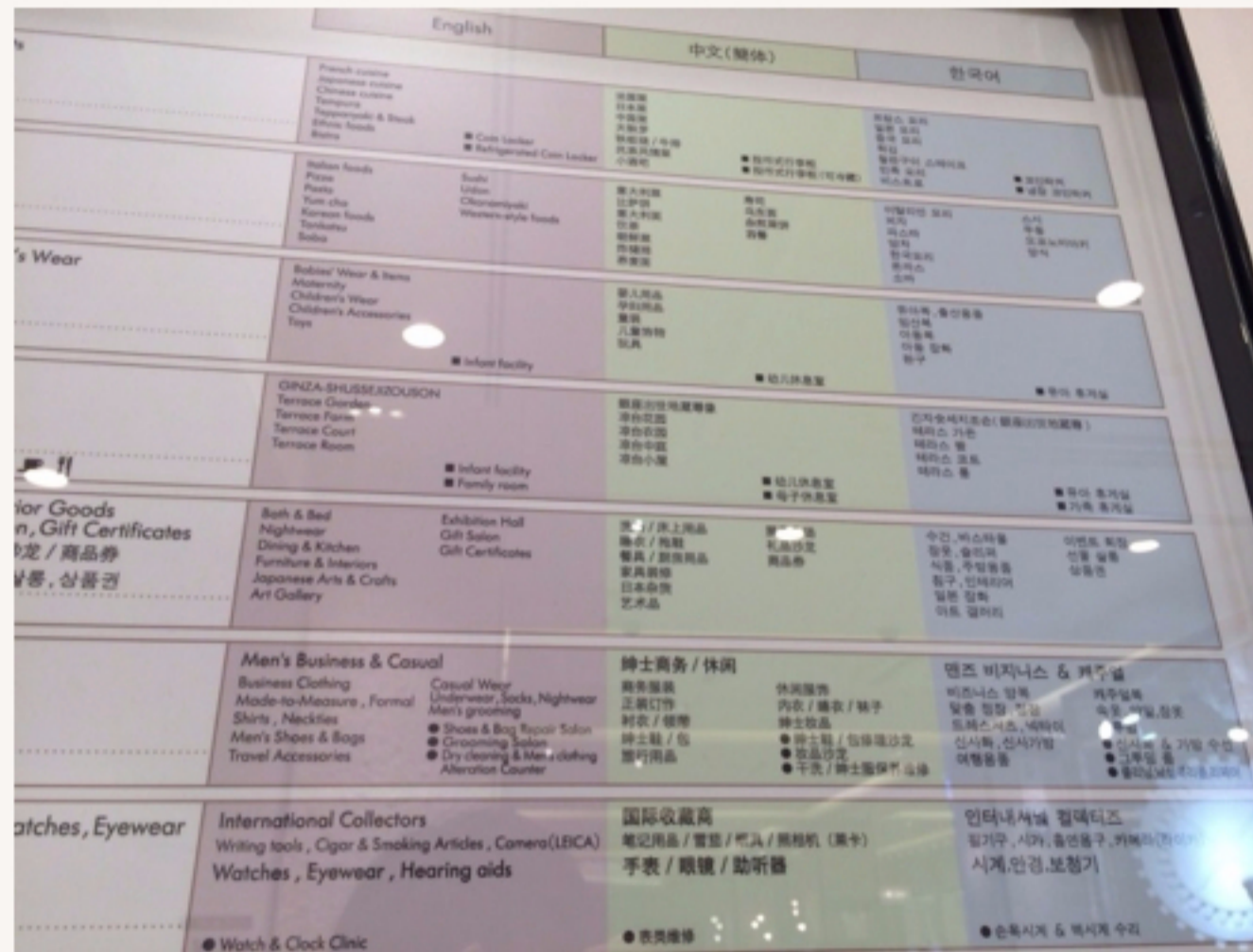
第2章 フロアガイドからみた銀座 -デパートとファッションビル-

2.2 デパートにおける個別分析とその考察

0312088 外川直人

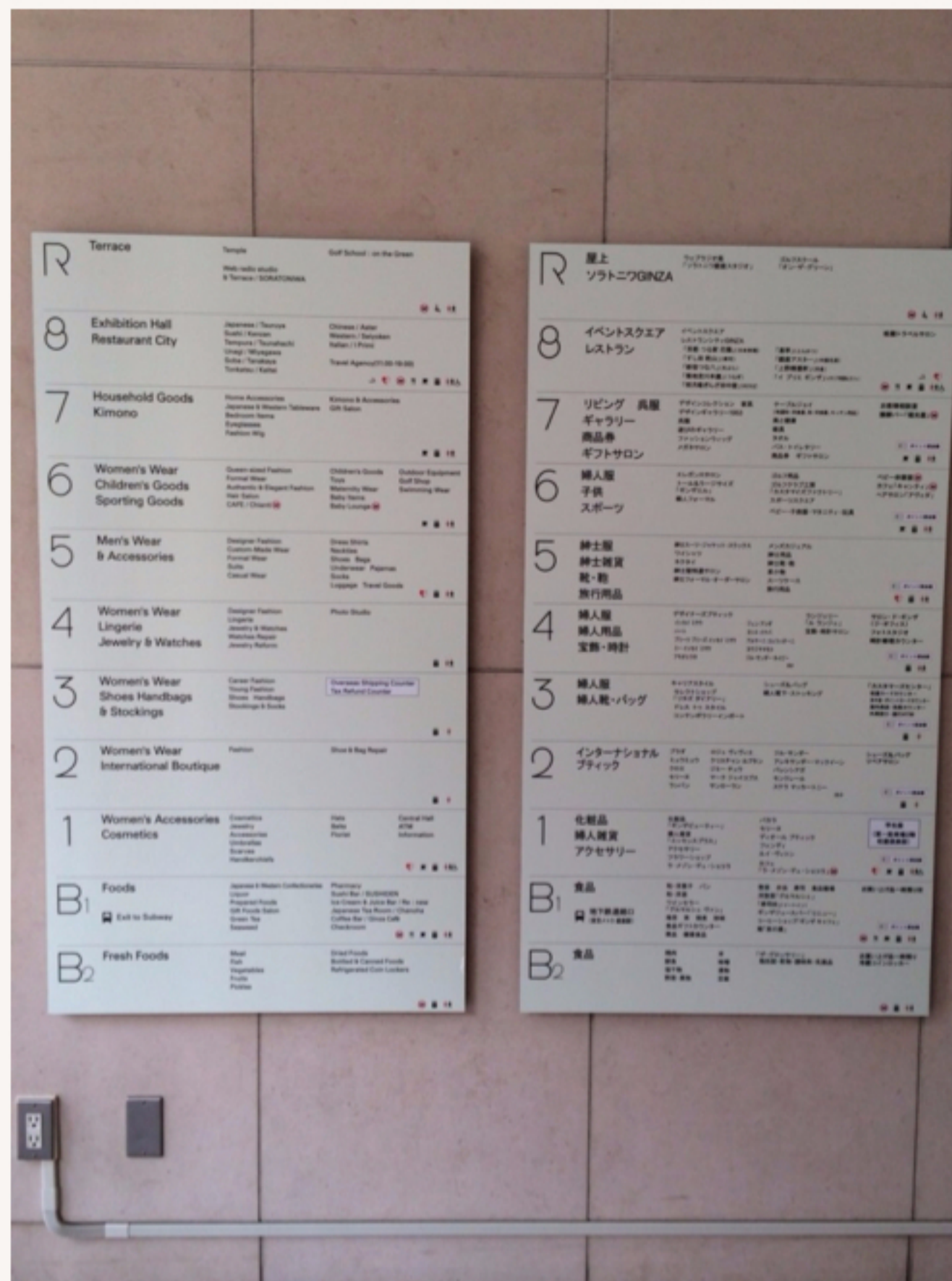
中国語と韓国語の表記を積極的に行っている店舗と、英語と日本語の表記のみがメインとなっている店舗に、二極化している事が伺える。

写真1 銀座三越



英語だけでなく、中国語と韓国語を積極的に使用していることが分かる。

写真2 松屋銀座



フロアガイドが日本語のみと英語のみのもの二つ設置されている。

表2と表3は日本語を併記しているガイドとしてないものにおける使用言語のデータである。

表1. 外国語単独における使用言語

外国語単独	英語	中(簡体)	中(繁体)	韓
ガイドの数(枚)	4	2	0	2

表2. 外国語併記における使用言語の数

外国語単独	英語	中(簡体)	中(繁体)	韓
ガイドの数(枚)	13	2	2	2

全体的にみると、銀座では英語と日本語の表記がメインとなっている事が分かる。また、フロアガイドの設置場所に関しては、大半が入り口付近に設置される事が多く存在した。さらに、設置形式に関しては多くの場合は、何らかのもので固定された形式が多かった。その一方で、柱にガイドが表記されているものや看板状の物も少数見られた。また、フロアマップに関しては以下の集計結果となった。

表3

店舗名	松屋銀座	プランタン銀座	銀座三越	バーニーズ	阪急	和光
あり(枚)	2	4	2	0	5	2
無し(枚)	4	0	1	2	0	0

2.1 調査概要

2.3 ファッションビルにおける個別分析とその考察(藤ヶ崎りえ)